



# 介護予防事業の取組について

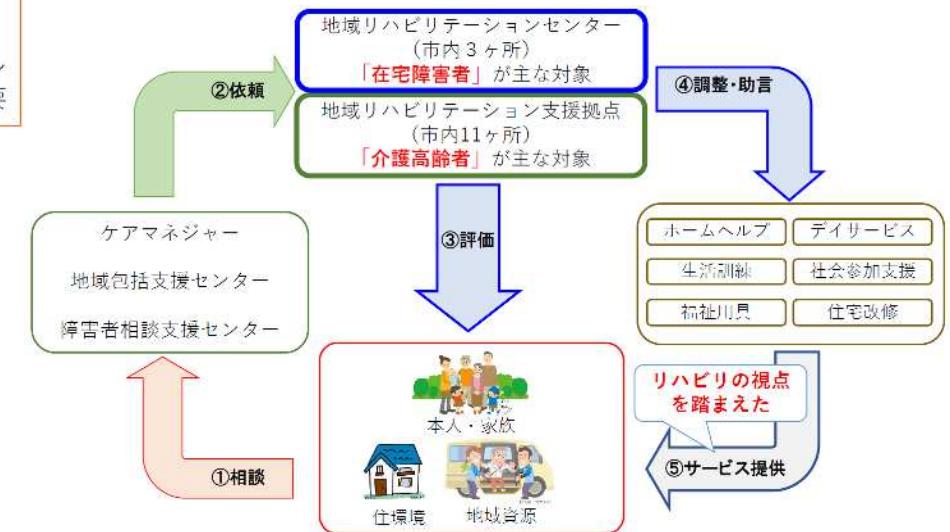
(「川崎市地域リハビリテーション支援拠点」の事業内容から)

川崎市健康福祉局 地域包括ケア推進室

令和7年1月25日

# 川崎市の地域リハビリテーション体制

- 地域の中の生活の場において、  
①機能訓練・指導 ⇒ ②日常生活支援 ⇒ ③生活活動支援 ⇒ ④社会参加支援  
を連続的に提供することによって、心身機能が維持・改善し、生活能力が回復
- そのためには、リハビリ専門職だけがリハビリを実施するのではなく、生活全体がリハビリテーションとして機能するよう、様々な支援やサービスにリハビリテーションの視点を組み込んでいくことが必要

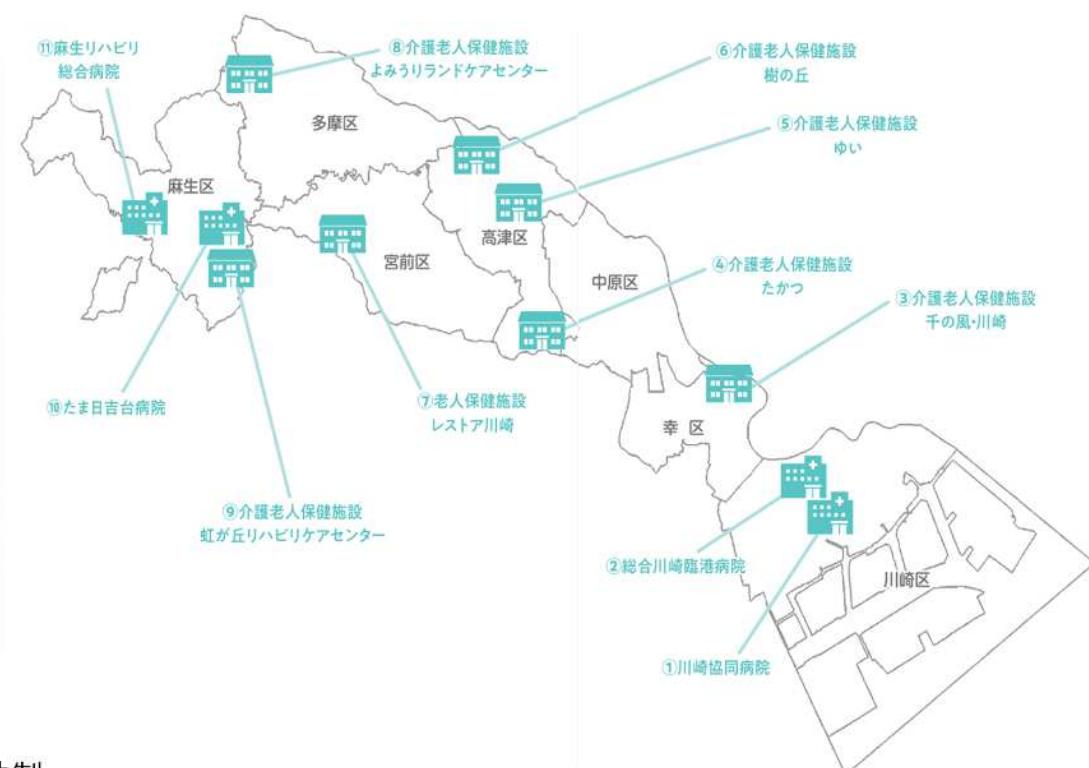
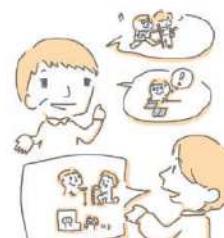


# 地域リハビリテーション支援拠点の背景と受託事業所

column

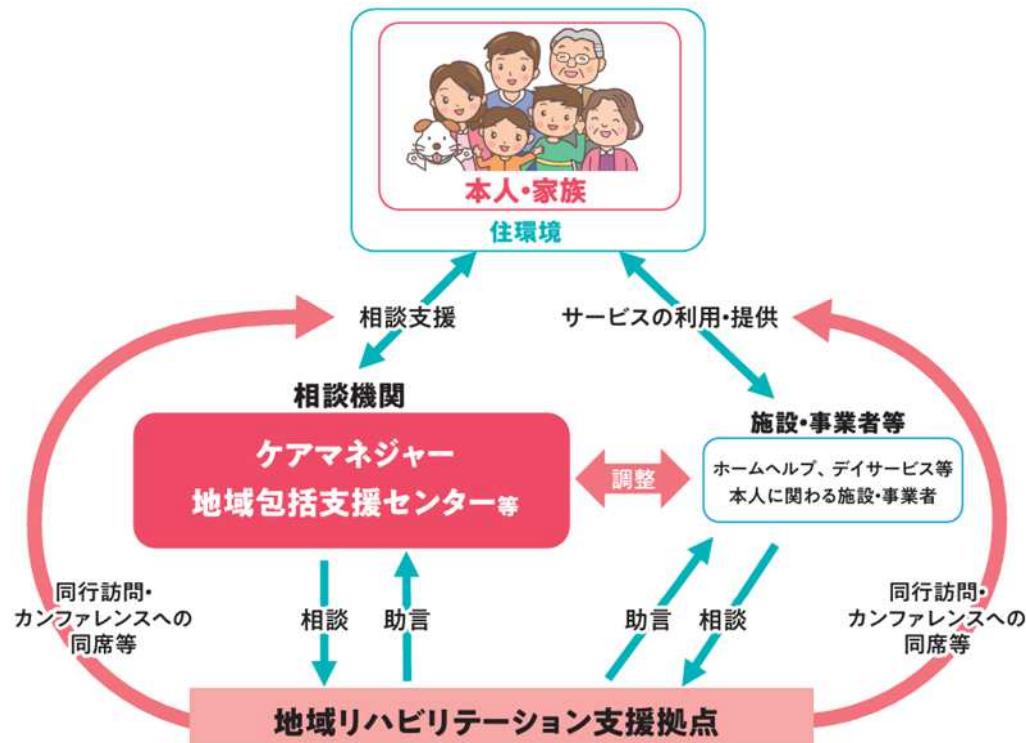
## コラム 地域リハビリテーション支援拠点はなぜ誕生したのか？

川崎市では、高齢者分野における地域リハビリテーションの取組を強化するため、令和3年4月に地域リハビリテーション支援拠点を設置しました。今後のさらなる要介護高齢者の増加を見据え、質の高い在宅医療・介護サービスを包括的かつ効率的に提供できるようするため、相談支援・ケアマネジメントのプロセスにリハビリ専門職が関与する体制を構築し、サービスの質の向上と多様な分野の連携を促進しています。



※地域リハビリテーション活動支援事業として委託実施  
令和3年4月より8事業所で開始、令和6年4月より11事業所体制

# 地域リハビリテーション支援拠点とは（①ケアマネジメント支援）



- 地域リハビリテーション支援拠点は、高齢者分野における地域リハビリテーションの取組を強化することを目的に病院、介護老人保健施設に設置されました。
- コーディネーター（理学療法士（PT）、作業療法士（OT）、言語聴覚士（ST）等のリハビリ専門職）が相談に対応します。
- 利用者に直接リハビリテーションを提供するのではなく、訪問やカンファレンスに同席し、相談内容に応じてリハビリの視点で助言・提案を行います。
- 川崎市の委託事業のため、費用は一切かかりません。

○以下に関する相談への助言・提案を行います。

身体・認知機能や生活環境

医療面

介護サービス・ケアの方法

福祉用具・住宅環境

## ※注意点

- 相談や助言を中心に支援を行うため、訪問リハビリのように体に触れての機能訓練やマッサージなどは行いません。
- 原則として、地域リハビリテーション支援拠点のみでの訪問はできません。

# 地域リハビリテーション支援拠点とは（②介護予防活動支援）

## 事業概要

リハビリ専門職が、地域住民や地域包括支援センター等が行う介護予防のための活動に対して助言等を行い、地域リハビリテーションの取組を普及啓発します。

## 支援内容・方法

- 住民の介護予防活動の運営に関する指導、助言
- 住民の介護予防活動や集いの場における講話・実技（ストレッチ、筋力トレーニング）など
- ケアマネジャーや介護サービス提供事業所等の支援者に対する講話

## 利用対象者

- 町内会や老人クラブ等の地域住民・団体 ○地域包括支援センター ○区役所
- その他（介護サービス提供事業所、医療機関、企業等）  
※営利目的や、宗教または政治活動を目的とした集まりについては対象外とします。

## 利用料

無料

## 回数

講師派遣は1団体につき年度内原則1回、  
実施後の評価や経過確認を必要とする場合は3回まで

## 利用手続き

1. 地域リハビリテーション支援拠点に電話で相談
2. 地域リハビリテーション支援・申込書を記入し、FAXかメールで送信
3. 支援方法について、電話等で調整

## 相談の例

最近、サロンで同じような活動ばかりしているけど、何かいいアイデアがないだろうか。



最近「転んだ」とか「体力が落ちた」と言っている活動参加者が増えてきた。普段の生活に取り入れられる体操はないかな。



## 支援の例

- 転倒・腰痛予防のこと
- フレイル予防のこと
- 杖・歩行器などの福祉用具のこと
- フットケアのこと
- 認知症のこと
- 嚥下・飲み込みのこと
- 心と身体の健康増進のこと
- 広報誌への情報提供 等

# 令和6年度介護予防活動支援事業の実績

申込者	
地域包括	34
その他	17
<b>合計</b>	<b>51</b>

実施内容	
指導・助言	15
講師	36
その他	6

対象者参加人数
<b>1018</b>

その他詳細

申込者：地域住民・介護事業所（ヘルパーステーション、デイサービス、特養）・医療機関など  
実施内容：体力測定・イベントブース（手伝い含む）

## 【実施内容一例】

申込者：地域包括支援センター

対象者：地域住民18名（比較的健康な高齢者）

実施内容：転倒リスクや予防に関する講話、体操のデモンストレーション

内容詳細

- ・高齢者の転倒割合や骨折割合の説明
- ・転倒の原因について説明（環境的要因・身体的要因）
- ・原因に対しての対応策について説明（整理整頓を心掛ける、体操を行う等）
- ・転倒リスク評価（スクリーニング）について説明、実施
- ・座位、立位で行える体操をデモンストレーション交えて説明、実施
- ・質疑応答



【参考】

## 川崎市の総合事業（重度化防止の事業フレーム）



虚弱・要支援高齢者に対して、**介護予防・自立支援に資するサービスの選択肢を充実させ**、  
自立を支援して社会参加につなぎ、地域の中で元気に暮らせるようにする

V  
・ 広報の充実・強化

令和5年1月からモデル事業開始中  
(要支援高齢者等の介護予防・重度化防止モデル事業)

地域包括支援センターによる相談受付

### I. 適切な支援へのつなぎ、初期段階の働きかけの強化

- 地域包括支援センターによる総合相談・介護予防ケアマネジメントの充実・効率化
- 地域包括支援センターと、**地域リハビリテーション支援拠点、生活支援コーディネーターとの連携**による初期支援の強化

### II. 介護予防・自立支援に資するサービスの新設・整備

健幸 up  
プログラム

リハビリ専門職による生活改善  
のための短期集中的な支援

あんしん暮らし  
サポート

地域参加を促進するサービス  
地域資源へのつなぎ

### III. 高齢者の活動・参加につながる社会資源の活用・開発

虚弱高齢者・要支援者もつながることができる活動・参加の機会や場の充実

(第1段 令和6年度～)いこい元気広場等の介護予防事業の充実と、要支援者等への利用勧奨・つなぎ機能の整備  
(第2段 令和8年度～)既存プラットフォームとの連携等による多様な主体による地域資源の活用・開発

### IV. 更なる対象者把握の強化 虚弱高齢者の早期発見・早期支援

医療機関による把握事業  
令和8年度以降事業化

医師等による虚弱高齢者の発見

医師等による働きかけ

## 【参考】

川崎市の総合事業（要支援者を対象とした介護予防・重度化防止）



いつまでも、自分らしい暮らしを続けられるように

# あんしん暮らし サポート

## ライフサポートワーカーによる地域参加の支援

**POINT 1** 自分らしい暮らしを送るためにできることを一緒に考え、安心した暮らしを実現する支援です。

**POINT 2** ライフサポートワーカーがお年寄り、友人、ご近所とのお手伝い、通勤の行程やリロン（正しいの場）をご紹介します。つながりが切れないうち、お手伝いします。

できることやしたいことを一緒に考えます

できることを繋げたり、やりたることがまだできるような連携的な支援

できないことがありますても、安心して暮らせるお手伝い

**扶助料** 65歳以上で日常生活に支障が出ている方（扶助認定を受けている方・社会保険適用の者）  
扶助料は、地域活性化センター扶助料と併用できます。  
おひとりよりお申込みください。（手数料よりも早く終了する場合があります）

**扶助料** 満足のいくサービスですが、一部消費税負担がございます  
詳細はお問い合わせください

**まだまだ自分の力で頑張りたい!!を応援します!**

## 健幸UPプログラム

### リハビリ専門職による生活改善プログラム

ご希望の確認 & プログラムの説明

ご自身の取組に対する  
お問い合わせ アドバイス

今後の暮らしへの提案

たとえさ  
年少のいわゆる体力不足で  
一人で歩けるのは浴室、  
だけでも自分で出来ない

体が弱いため家事のやりやすい方法  
教えてもらって、そのおほか毎日  
自分で洗濯も洗濯機も洗濯物が  
洗濯できました。

車椅子が使わらううになつて  
お風呂と出かけることが出来た!!

**扶助料** 65歳以上で日常生活に支障が出ている方  
(扶助認定を受けている方・社会保険適用の者)  
扶助料は、地域活性化センター扶助料と併用できます。  
おひとりよりお申込みください。（手数料よりも早く終了する場合があります）

**扶助料** ご自宅や外出先など

**扶助料** 清潔のためですが、一部消費税負担がございます  
詳細はお問い合わせください

**扶助料** リハビリーション専門職が担当

**扶助料** ご自身を認識して  
プログラムを提案

**扶助料** ご自身の取り組みを  
専門職の視点から応援

The illustration features several circular scenes on a yellow background. Top left: An elderly man and a young boy playing ball. Top right: Two elderly women talking. Bottom left: An elderly man walking a small dog. Bottom center: A building with the text '相談は 地域包括支援センターまで' (Consultation at the Community General Support Center). Bottom right: Three people (two men, one woman) looking at a smartphone screen. The overall theme is active aging and community support.

**介護サービスを考える、その前に**

年齢を重ねるにつれ、「歳だから」と諦めてしまう、体の不調が気になる、そんな方も今ならまだ間に合う!

川崎市では、一人一人の「望み」を引き出し、自身の自力で元気な暮らしと自信を取り戻すことを応援中!

**今が未来を変えるチャンス!**

**身体能力**

自立 → 健康 → 要支援 → 要介護 → 年齢

※「要支援」とは、適切な支援を受けることで、心身機能が改善する可能性が高い状態を指します。

**楽しく元気な暮らしを続けるためには**

- 栄養
- 運動
- 社会参加

バランスのとれた食事  
透徹な運動習慣  
趣味・生きがい・交流

**専門家が楽しく元気な暮らしを取り戻すお手伝い!**

まずは専門家に相談 無料

**地域包括支援センター**  
地域で暮らす高齢の方々を、さまざまな面から支える最適な相談所

**スタート**

①相談

②訪問・面接

③サービスの提案

④サービスの利用!

⑤終了後の暮らしの提案

⑥元気な暮らしと自信を取り戻す

**必要な時、地域包括支援センターと一緒に訪問!**

生活支援  
コーディネーター

地域で暮らす高齢の方々に、安心・安全な暮らしをめざすサポートをしながら、必要な支えがいる場合はさらなる地域包括支援センターとともに支援を行なう。  
・専門的・具体的な複数の専門機関との連携協力

**個別の状態に合わせたサービスを活用**

[例1] **あんしん暮らし**  
**♥サポート**  
無料 おまかせ料金

～実際に暮らしにくいを整理～  
間取りやごとに悩んでいた高齢者宅に、ライフスタイルアドバイザーが定期的に訪問。じっくり話をきかせながら「こんなことをしたい」と一緒に探し、自分らしい暮らしを実現するためのできごとを提案。

[例2] **健闘up**  
**プログラム**  
無料 おまかせ料金

～自分の力で健闘したいを支援～  
日々の生活動作に不安や難しさを感じている高齢者宅に、専門職員が一人一人の希望を確認しつつ、改変方法を提案。歩行訓練や筋力トレーニングなど、元気な暮らしをサポート。

※専門家による具体的な相談となります。  
※一度専門家がお話しした内容を共有します。  
詳しくは次ページへ

# 川崎市のサービス・活動事業のパンフレット

## 「介護サービスを考える、その前に」

これからを、もっとワクワク